

令和7年度第1回桑名市上下水道事業経営審議会 議事要旨

日 時・場 所	令和7年7月28日（月）午前10時30分 多度地区市民センター2階201会議室
出 席 者	委員：8名 事務局：11名
議 事 次 第	1. 開会挨拶 2. 議事 (1) 令和5年度、令和6年度の管路更新について (2) 令和6年度決算の概要について (3) 水道料金改定について
要 旨	1. 開会挨拶 水道課長挨拶 2 (1) 令和5年度、令和6年度の管路更新について 事務局より管路更新について説明 ・年度ごとに工事の実績の要因分析が必要である。 (2) 令和6年度決算の概要について 事務局より水道事業会計の決算について説明 ・給水原価が上昇しているが要因は何か。 ⇒管路経年化率も高いことから漏水が多く管路の修繕費用が上昇している。また、令和6年度は、量水器の交換件数が多い年であったため。 ・管路経年化率が類似団体より悪い。今後も悪化する見込みのなかで目指すところはあるのか。 ⇒大きな宅地開発した地域が法定年数を超えてくるので、悪化する傾向である。 経営戦略で定めた管路更新率1%を目標に進めていく。 ・給水原価について、類似団体と比較して高い要因が構造的な要因なのか、一時的な要因なのか分析する必要がある。 事務局より下水道事業会計の決算について説明 ・下水道業については、補助金等の比率が高く、営業収支が低くなっているが、改善する方法はあるのか。 ⇒下水道事業については、雨水事業を実施している関係で、補助金等の収入があることから、営業収支比率は、60%前後になっている。そのため下水道事業は、経常収支比率で判断するようにしている。 (3) 水道料金改定について 事務局より水道料金改定について説明 ・前回の料金改定から収入と経費がどのように推移したか確認したい。 ⇒資料を提示する。 ・人口推計について、経営戦略と乖離が見られる。また、経常収支についても根拠をもってどのように推移するのか示してもらいたい。

⇒資料を提示する。
・工事費の推移についても資料を作成してもらいたい。
⇒資料を提示する。
・経営戦略はあるが、実績とはズレが生じている。そのズレが発生する理由とズレを修正ができるかどうかの判断材料が必要である。
料金の改定はその材料を基に議論していきたい。

(3) その他

第2回経営審議会開催予定について説明。

(以上)